

あかるいまち 21

No.1529 2022年8月9日
組合員活動推進課 082-532-1264

	8月	2022年度
組合員ふやし	23人	454人
出資金ふやし	313万円	5485万円
純増	△161万円	492万円

五月が丘 ベジタブル班

夏の「トマトづくしレシピ」で暑さを乗り切ろう！

蝉の声が聞こえる7月30日（土）五月が丘公民館にて、福島生協病院の栄養科から長尾先生をお招きして、楽しい料理会を開催しました。

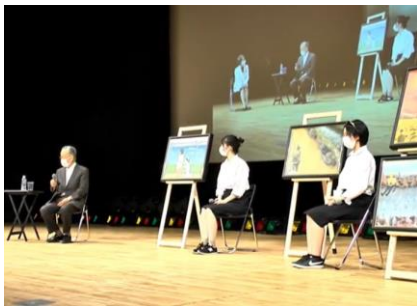


トマト冷やしソーメン、豚とトマトの生姜炒め、トマトのゴマ和え、トマトのムース風など全部美味しく最高でした。4テーブルに分かれての調理でしたが、長尾先生は忙しくも丁寧にご指導してくださり、とても満足のいく班会でした。新型コロナ感染対策として黙食としましたが、色々な方との出会いがあり、楽しく料理を行うことができました。



2022 ピースアクション in ヒロシマ 虹のひろば

8/5（金）ピースアクション in ヒロシマ 虹のひろばがアステールプラザ中ホールにて開催されました。会場の様子はインターネットでもライブ配信されました。



安佐北シンフォニックのクラリネットアンサンブルがオープニングを飾り、来賓の松井広島市長が登壇。「ピースアクション in ヒロシマは核兵器のない社会を目指す市民社会の形成に資するものである。核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて歩を進めましょう（一部要約）」と発言されました。同様のメッセージ（録画）は田上長崎市長からもありました。

山本定男さんの被爆証言（録画）と、それを聞き取った基町高校の生徒さんによる作品と感想も紹介され、被爆者の山本さんは「どうか2度と原爆が使われないように、次の世代にも伝え、絵や音楽の力で訴えていきたいと思います（一部要約）」と力強く訴えられました。安田女子大学の大学大書パフォーマンス（録画）では取り組んだ学生から平和への思いや感想「未来を変えるのは私たちだ」と力強い決意を聞く事ができました。

他にも、生協の若手職員で構成した「平和企画検討会」の活動報告や、ニューヨークからNPT再検討会議（録画）と現地派遣の広島県生協連福島事務局長の生レポートなど多彩な企画が展開されました。

最後に「被爆ピアノ」と「生協ひろしま虹のコーラス」による歌声でフィナーレとなりました。



みのがし配信はコチラから⇒

